

各位

上場会社名 株式会社 ODKソリューションズ
代表者 代表取締役社長 勝根 秀和
(コード番号 3839)
問合せ先責任者 常務取締役 作本 宜之
(TEL 06-6202-0413)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2022年4月28日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2023年3月期通期連結業績予想数値の修正(2022年4月1日～2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,400	570	600	340	41.48
今回修正予想(B)	5,600	330	360	240	29.40
増減額(B-A)	△800	△240	△240	△100	
増減率(%)	△12.5	△42.1	△40.0	△29.4	
(ご参考)前期実績 (2022年3月期)	5,500	436	509	194	23.69

修正の理由

連結対象となった株式会社ECS及び事業譲受した人材育成サポート事業の寄与により、前年比では売上高の増加が見込まれるものの、下記の要因により業績予想を下回る見込みとなりました。

教育業務において、『UCARO』導入校は増加したものの、既存業務の受託範囲拡大や新規受託の未達に加え、総合型選抜合格支援サービス『Compass-U』や大学事務向けサービス『iiscore-U』の立ち上がりが遅く、計画未達となる見込みであります。

一般業務では、医療システム用サーバーリプレイス開発や、その他複数の開発案件等の受託を前年と同程度見込んでおりましたが、顧客企業の事業戦略により剥落する見込みであります。

証券・ほふり業務では、新規受託やマイナンバー管理業務の受託を見込んでおりましたが、想定よりも至らず計画未達となる見込みであります。

加えて、株式会社ポトスによるカスタマーサクセス関連サービスの販売拡大を見込んでいたものの、市場での動きが鈍く引き合いが想定よりも下回って推移しております。

また、営業利益、経常利益、純利益の修正は、上述の減収影響に加えて、退職給付費用の増加、外部要員費用の増大、新規事業の研究開発費の計上等によるものとなります。

<業績予想に関する注意事項>

上記の予想は、現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上